

● 総務文教厚生委員会

審査の結果、議案7件について全て可決および承認し、陳情3件のうち1件を採択、2件を趣旨採択としました。

◆ 新中学校建設開校に向けた進捗状況

理事者からは、これまでの再編準備委員会、ワーキングチーム会議、学校運営部会、PTA部会それぞれの議事録と資料の提示とこれからの4専門部会の主な検討内容と今後の予定、新たに小中学校の教職員と語る会の開催についての説明がありました。

委員からは、新中学校の外観のイメージの大切さや学校への狭隘なアクセス道路対策、現中学校の体育施設等の部活利用、地下通路を含めた通学路の複数化、いじめ・不登校問題の懸念、中高連携の協議方法、小中学校の先生との語る会でのスタンス等の意見があり、委員間での意見も交わされました。

理事者からは、反対意見を閉じるような形はとっていないし、1つの意見として大事に受け止めているとの回答がありました。

◆ 福祉・保健関係計画策定にかかる住民意識調査

自分自身の困りごとや地域で自らできること、地域に期待することを把握し、令和7年度策定（改定）予定の第5次勝山市地域福祉計画に反映

させたい旨の説明がありました。

委員からは、調査内容を前回の調査項目を基本とするのは理解できるが、時代に即して新しい内容も必要ではないか、在宅障害児には郵送ではなく、調査担当者の訪問をお願いしたいとの意見がありました。

理事者からは、内容は今後検討したいこと、訪問については保健推進員、ケアマネジャー等が調査に協力すること、障害者や障害児には郵送しているが、適切なアンケートが実施できる方法をさらに検討したいとの回答がありました。

◆ プラスチック資源の分別回収について

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の施行に伴い、勝山市では、ゼロカーボンシティ宣言を行っており、ごみの減量化やリサイクルの推進に取り組むため、令和6年4月1日からプラスチック資源の分別収集を開始したい旨の説明がありました。6～8月には各地区区長会で事前説明、10月以降に各地区での住民説明会を開催したいとのことです。

理事者は、プラスチック資源の判別の難しさ等、住民生活に直結する問題であり、混乱のないように丁寧に説明していくとのことでした。

● 建設産業委員会

審査の結果、議案5件について全て可決および承認しました。

◆ 令和5年度勝山市下水道事業特別会計補正予算（第1号）・損害賠償の額を定めることについて

今年4月、高島第1汚水中継ポンプ所マンホール内の汚水が適切に排水されず、近隣の民間会社事務所の排水管から汚水が逆流して溢れ、事務所内の家財等を汚損させる事故が発生しました。その損害を賠償するための賠償金額を定めること、また所要の予算計上について説明がありました。

理事者からは、当該物損事故の原因等について詳細な報告や今後の対策について説明があり、油や紙おむつなど詰まりやすいものを下水に流さないよう広報等で周知していくとのことです。

◆ 県立恐竜博物館のリニューアルオープンに向けて

7月14日の県立恐竜博物館リニューアルオープンに向けた関連事業等の説明を受けました。

リニューアルオープンをPRするために、8月30日には巡回ラジオ体操・みんなの体操会を長尾山総合公園で開催するほか、来園者が多いと見込まれる日には、市と県が協力して園内や周辺の渋滞対策を実施していくとのことです。

